



イマジン  
ロータリー

2022～2023年度

滝川ロータリークラブ

会長 藤井 謙和

- 例会日：毎週木曜 PM12:30より
- 例会場：ホテル三浦華園
- 住 所：滝川市花月町1-2-26
- 電 話：(0125)-22-3344
- F A X：(0125)-24-2755
- メール：takikawarc@gmail.com
- WebSite：www.rotary.gr.jp

第3333回 例会報告 令和5年3月2日（木）

会長挨拶



非常に寒い2月も終わりました、これから一日一日と暖かくなり春に向かっていく中での3月初めの例会でございます。気温の上昇と共に物価の高騰も日々取り上げられておりますが食品だけでなくガス代や電気代も値上がりし、このような状態が続きますと家計は勿論各企業の経営も厳しくなります。特に各企業は従業員給与のベースアップも考慮して経営していかねばなりませんので二重、三重の苦しみがある事と思えます。さて、本日は世間を騒がせている特殊詐欺について今年度二度目の卓話を頂戴し、理解を深めより一層日々の生活にお役立て頂きたいと思えます。

幹事報告



1. 赤平・芦別・砂川・深川・留萌・羽幌 RCより会報、例会プログラムが届いております。芦別RCの会報に高山ガバナー補佐、宮崎IM実行委員長が訪問された時の記事が掲載されております。
2. 今月のロータリーレートは6円上がり136円となっております。

3. 国際ロータリー第2510地区よりトルコ・シリア大地震への義捐金のお願いの要請がございますのでご協力の程宜しくお願い致します。

前回のプログラム (2)

不審なメールは開かずタイトルをネットで調べて下さい。この様な物が詐欺ですという事は広く認知されていますので情報を得ることが出来ます。そして、特殊詐欺の話をご家庭や職場で話して下さい。コンビニや金融機関のATMを通った時に高齢の方が携帯電話を片手に話をしながらATMを操作している。その様な場面を見たら詐欺の被害に遭っている事が十分に伺えますので積極的な声掛けや通報をして頂きたいと思えます。

<芳村社会奉仕委員長総括>委員会活動と致しまして特殊詐欺の注意喚起を促す懸垂幕を贈呈し、年末には三楽街にて暴力団排除の為のパトロール活動をさせて頂きました。この二つの事例により犯罪を引き起こすトリガーは、希薄になった人間関係や地域力に大きな鍵があると感じました。その為に啓発活動や呼びかけを多方面から行う事で、より大勢の注意力や協力意識を生み出し犯罪の抑止に繋がると思えます。

前回のプログラム [ 講師卓話 ]  
- 地域の安全安心を守るために  
～私たちロータリアンができる事～ -  
【社会奉仕委員会担当例会】



札幌方面滝川警察署  
刑事第二課長

小嶋龍彦 様

まずは、令和4年中の特殊詐欺事件の発生状況についてお話を致します。全国では特殊詐欺事件の被害が約361億円になり、8年ぶりに増加に転じております。全国で一日に約1億円の被害

が出ています計算になります。北海道における特殊詐欺事件の発生状況は認知件数が308件、被害総額が12億3970万円と前年比の2倍に増えております。次に、今世間を騒がせているルフィグループについてですが、今年の2月上旬、首都圏など広域的に発生している事件の発生に絡み、特殊詐欺グループの指示役とみられる容疑者4名がフィリピンから送還されました。グループによる被害は約60億円とも言われています。特殊詐欺グループの指示役は捜査を逃れるために日本ではなく昔は中国、今は東南アジア、海外に拠点を移しております。特殊詐欺グループは次々と新たな手口を生み出しています。犯人は電話やハガキ、メール等あらゆる手段で皆さんに巧みに近づいてきますので、特殊詐欺の手口を知ることが、特殊詐欺を防ぐ一番の方策となります。犯人と話をしない為に電話機は留守番電話に設定し

＼(^o^)／ニコニコBOX報告 (敬称略)

藤井謙和・桜井寿紀・佐々木弘彦・高山訓正・中島純一  
山田直登・芳村元悟  
<小計27,000円・累計1,414,050円>

編集/クラブ会報委員会 発行日：令和5年03月07日

出席報告 3月2日

会員数	病欠	免除	出席	欠席	出席率
89名	1名	7名	48名	41名	59%

■メイクアップ： 入井会員 (2/16地区チーム研修)  
高山会員・宮崎会員  
(2/28赤平RC・3/1砂川RC)

■ゲスト： 北海道札幌方面 滝川警察署  
刑事第二課長 北海道警部 小嶋龍彦 様

【今週の寄付】 (敬称略)

◆財団： 竹田行宏<小計150ドル・累計8,623ドル>